

地球温暖化対策実行計画 令和5年度実績報告

比企広域市町村圏組合は、令和3年3月（令和5年11月一部改定）に「第3次比企広域市町村圏組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定し、温室効果ガス排出削減に向けての取り組みを推進しています。

取り組み結果

	令和元年度 (基準年度)	令和5年度	削減量 (基準年度比)
温室効果ガス総排出量 (kg-CO ₂ /年)	1,013,866	1,046,682	+32,816 (+3.2%)

温室効果ガス総排出量の状況

単位：kg-CO₂

		令和元年度 (基準年度)	令和5年度	増減量	
電気使用による排出量		381,315	437,572	+56,257	
燃料使用 による 排出量	ガソリン	170,991	172,972	+1,981	
	軽油	82,798	80,219	△2,579	
	LPG	22,298	21,018	△1,280	
	灯油	352,012	330,411	△21,601	
自動車 走行 による 排出量	ガ ソ リ ン	普通・ 小型乗用車	506	336	△170
		小型貨物車	0	0	0
		特殊用途車	3,321	3,512	+191
		バス	55	56	+1
	軽 油	特殊用途車	570	556	△14
温室効果ガス総排出量 (基準年度比)		1,013,866	1,046,682	+32,816 (+3.2%)	

施設別使用量の状況

所 属	取り組み項目	令和元年度 (基準年度)	令和5年度	増減量	
消 防	電気使用量 (kWh)	851,857	715,740	△136,117	
	燃 料	ガソリン (ℓ)	71,706	73,785	+2,079
		軽油 (ℓ)	32,031	31,033	△998
		LPG (m ³)	3,333	10,176	+6,843
		灯油 (ℓ)	0	0	0
事務局	燃 料	ガソリン (ℓ)	796	554	△242
		灯油 (ℓ)	0	0	0
斎 場	電気使用量 (kWh)	231,333	356,743	+125,410	
	燃 料	ガソリン (ℓ)	1,149	165	△984
		LPG (m ³)	78	48	△30
		灯油 (ℓ)	141,400	132,723	△8,677

令和5年度の温室効果ガス総排出量は1,046,682 kg-CO₂となり、基準年度（令和元年度）比で32,816kg-CO₂、約3.2%の増加となりました。

消防では、電気使用量が大幅に減少している要因として、設立当初から使用している消防本部空調設備を令和4年3月に交換したことにより、削減に繋がっていることが考えられます。また、消防本部で使用しているエコキュートの故障でガスに切り替えたことにより、LPGが基準年度比で増加しております。

斎場では、火葬炉設備の更新により火葬1件あたりの所要時間の短縮が灯油使用量の減少に繋がっています。また、霊きゅう車利用件数が基準年度比で約540件減少したことにより、ガソリン使用量が大幅に減少しております。

一方、令和3年1月から新火葬棟の供用開始及び葬祭棟の利用再開に伴い、基準年度比で電気使用量が大幅に増加しております。また、火葬件数も令和5年度は3,000件を超える過去最大となっていることも電気使用量の増加の要因になっていると考えられます。

温室効果ガス排出量の削減に向けては、今後も引き続き照明器具の部分消灯や冷暖房機器使用時の温度調節、カーテンやブラインドでの遮光、断熱など業務や健康上支障のない範囲で節電・省エネに取り組めます。また、緊急車両を除く公用車両の運転時には急発進・急加速を避けるとともに、ルート設定の見直しや先を見越した運転で発進、停止回数を減らすなど、エコドライブを励行してまいります。